

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2017-509459

(P2017-509459A)

(43) 公表日 平成29年4月6日(2017.4.6)

(51) Int.Cl. F 1 テーマコード (参考)
A 6 3 F 3/08 (2006.01) A 6 3 F 3/08 E

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2017-500795 (P2017-500795)
 (86) (22) 出願日 平成27年2月13日 (2015. 2. 13)
 (85) 翻訳文提出日 平成28年11月10日 (2016. 11. 10)
 (86) 国際出願番号 PCT/RU2015/000090
 (87) 国際公開番号 W02015/142215
 (87) 国際公開日 平成27年9月24日 (2015. 9. 24)
 (31) 優先権主張番号 2014110722
 (32) 優先日 平成26年3月21日 (2014. 3. 21)
 (33) 優先権主張国 ロシア (RU)

(71) 出願人 516281470
 コレソフ, アンドレイ エフゲニエヴィチ
 ロシア連邦, 115470, モスクワ, ウーリツァ ノヴィンキ, 21-31
 (74) 代理人 110002310
 特許業務法人あい特許事務所
 (72) 発明者 コレソフ, アンドレイ エフゲニエヴィチ
 ロシア連邦, 115470, モスクワ, ウーリツァ ノヴィンキ, 21, クヴァルチーラ 31

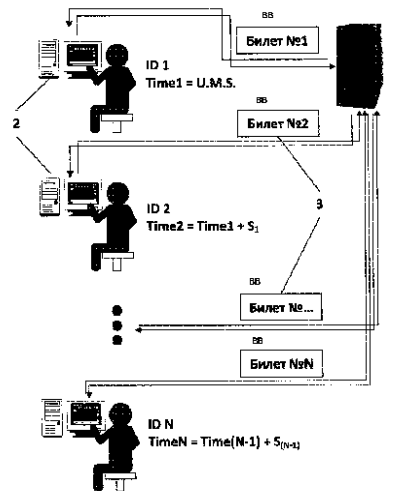
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 抽選装置

(57) 【要約】

【課題】大規模で集合的なゲームに関し、さまざまな種類の抽選を催すのに使用され、流通する書類の量を減らすこと、参加者が情報を覚えておく必要性を除くこと、および複数段階の抽選を可能にすることにより、抽選を催すことが簡単にできる抽選装置を提供する。

【解決手段】当該装置は、番号を有するボール17を備える抽出機12と、抽出されたボール17が転がるシュート13とを含んでいる。抽出機12は、孔を有する少なくとも1つのドラム6~9を有し、孔を介してボールを無作為に抽出する能力を備えている。装置は、それ自身に情報キャリアが接続されたプロセッサを含み、または、ボール17をドラム6~9に分配するためのモジュール14に接続されたマイクロプロセッサを含み、上記モジュール14は、所与の番号を有するボール17を、プロセッサまたはマイクロコントローラの命令に従って、各ドラム6~9に装填することができる。抽出されたボール17が転がるシュート13は、その端部にRFID読取器19を含んでおり、抽出機12の各ボール17は、それ自身の内にRFIDタグ20を含んでいる。



Фиг.1

BB:
 Ticket Number 1
 Ticket Number 2
 Ticket Number...
 Ticket Number N

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

抽選を行う装置であって、番号を持ったボールと、ボールを落とすシュートと、ボールの落とし孔を有する少なくとも1つのドラムの前記孔を通してボールが1つずつ無作為に回収されるようにされている抽出機とを備える抽出装置（ロトロン）と、前記ドラムへの前記ボールの割り振りをするためのモジュールに関連付けられた付属の記憶媒体を有するプロセッサもしくはマイクロコントローラとを備え、

前記モジュールは、前記プロセッサまたはマイクロコントローラの命令により、特定の番号を持つ、番号を付されたボールを、前記ドラムのそれぞれに装填するよう構成されており、前記ボール抽出シュートは、抽出されたボールの内部のRFIDタグを読み出すことのできるRFID読取器を含んでおり、前記抽出機（ロトロン）の中の前記ボールはそれぞれ、前記ボールの前記番号に対応するRFIDタグを備えている、装置。

10

【請求項 2】

前記ボールの割り振りをするためのモジュールは、前記抽出ドラムに対して移動可能であり、10個の区分からなっており、前記10個の区分のそれぞれは、0~9の番号を持つ、番号を付されたボールを装填されており、各区分は水平方向の軸周りに回転可能であり、かつ、前記ボールの直径よりも大きな孔を備えている、請求項1に記載の装置。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

20

本発明は、大規模で集合的なゲームに関するものである。本発明は好適には、異なる種類の抽選を行うのに使用される。

【背景技術】**【0002】**

ゲーム「スポーツロト」（非特許文献1）が公知である。このゲームは以下のように行う。抽出前に、参加者は、特定のゲームに参加するために使用する特別なカードを取得し、次いで、提案された勝ちとなる数字の組み合わせの変形の少なくとも1つにマークを入れる。ゲームの払い戻しには、特別なカードを使用するが、それらを送り、保存し、収集し、処理することが必要である。

【0003】

30

この抽選は、その参加者の権利を制限する点で不評である。これは、抽出処理において、勝ちとなる番号が、誰も取得していないインデックスに該当する場合があるためである。そうすると、その特有の番号を有する抽選参加者に加えて、誰も取得していない番号が抽出に参加し、それにより、ゲームに加わっている者が勝つ見込みが減少する。

【0004】

電話による抽選のゲーム方法も公知であり、その場合、抽出前に、ゲームの参加者が、抽出情報を電話で登録し、かつ、抽出後に参加者を識別するよう設計されたそのコードを登録し、それに関連して、ゲームの参加者は、繰り返しのない番号からなるインデックスを登録する（特許文献1）。

【0005】

40

この抽選の欠点は、参加者の権利を制限することである。これは、抽出処理において、勝ちとなる番号が、誰も取得していないインデックスに該当する場合があるためである。そうすると、その特有の番号を有する抽選参加者に加えて、誰も取得していない番号が抽出に参加し、それにより、ゲームに加わっている者が勝つ見込みが減少する。

【0006】

抽選後に、ゲームの参加者が抽出情報およびその識別コードを登録するが、数字、アルファベット（letters）および他の文字（characters）からなるインデックスは、抽出用に参加者によって登録されるという、抽選を行う公知のやり方がある（特許文献2）。これは、インデックスが、参加者に関する、または他の目的のために抽選の参加者によって取得される、特有の識別番号からなっている点で異なっており、参加者は、支払いへの同

50

意により、または、実際の支払い物により、その特有の番号を使用して、抽選への参加を要求する。

【0007】

上の抽選の欠点は、参加者の権利を制限することである。これは、抽出処理において、勝ちとなる番号が、誰も取得していないインデックスに該当する場合があるためである。そうすると、その特有の番号を有する抽選参加者に加えて、誰も取得していない番号が抽出に参加し、それにより、ゲームに加わっている者が勝つ見込みが減少する。

【0008】

直近の解決法は、抽選を行う方法であって、その参加者が、抽選を行うことについて通知され、抽選への参加の申し込みを受諾し、抽選の賞の資金が確定され、賞の資金の獲得および賞の配給が行われる（特許文献3）。これは、抽選参加申し込みの受諾の開始後に、抽選の参加者が、遠隔通信により、抽選の主催者に、抽選に参加するために少なくとも1つの申し込みを提出するという点で異なっており、抽選の主催者は、申し込みの受諾および登録を保証し、かつ、電子的な抽選チケットの番号となる、参加者の申し込みに割り当てられた番号を参加者に通知する。次いで、賞の資金の抽出が行われ、抽選チケットの勝ちとなる番号を識別する処理が少なくとも2つのラウンドでなされる。

10

【0009】

すなわち、一番目のラウンド中に抽選チケットが、前もって参加者に知らされた規準に従ってグループに分割され、二番目のラウンド中に、先に分配された抽選チケットグループから少なくとも1つのグループが無作為に選ばれてこのグループの電子的なチケットが勝ちとなり、次いで、抽選の条件に従って賞が出される。

20

【0010】

1つのラウンドの状況の中で抽選チケットをグループに分割するための条件は、主催者が参加の申し込みを受け取る時点もしくは電子的な抽選チケットの待ち行列（queue）番号、または、抽選自体の処理の中で抽選の一人の参加者が提出した参加の申し込みの数である。他のラウンドの条件内の勝ちとなる抽選チケットの少なくとも1つのグループが、抽出機（ロトロン（lototron））を含む公知の手段により決定される。テレビ、電話、インターネット、印刷媒体（printed media）が、遠隔通信の手段として使用される。

【先行技術文献】

【特許文献】

30

【0011】

【特許文献1】ロシア特許第2053827号明細書

【特許文献2】ユーラシア特許第006282号明細書

【特許文献3】ロシア特許出願公開第RU2010143479号明細書

【非特許文献】

【0012】

【非特許文献1】ウェブサイト：<http://www.stoloto.ru/6x49>

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0013】

40

この抽選の欠点は、参加者が個人化されていないことであり、そのため、犯罪者がチケット登録データベースにアクセスして、勝った参加者を明らかにし、賞を強要するために、勝ちを認める前に参加者に身体的および精神的な圧力をかけること、または、獲得物を詐欺師の預金口座へ誘導することが可能となる。

【0014】

この方法はまた、勝ちとなる抽選チケットを確定する処理を説明しておらず、抽出装置（ロトロン）の使用を含めて、上述した条件に従って実施することができない。これは以下の理由による。ゲームは、決まった数のチケットを含んでいる。待ち行列番号の最初および最後の数字を抽出する際、抽出装置（ロトロン）および他の一般的な方法は0~9のいずれかの数字を出す場合があるが、関係する番号の実際の値はこの区間に該当しない可能

50

性がある。例えば、抽選に加わっているチケットの総数が34565であるとする。すると4ないし9の最初の番号と、6ないし9の最後の番号は、抽出装置（ロトロン）によって抽出することができない。その結果、上述した手段の助けにより、勝ちとなるチケットを確定することにより、抽選参加者の権利は制限される。これは、抽出処理において、勝ちとなる番号が、取得されたチケットに一致しない場合があるからである。

【課題を解決するための手段】

【0015】

本発明の技術的な効果により、処理すべき書類の数を低減することによって、かつ、参加者が情報を記憶する必要を失くしゲームに参入する処理を容易にすることによって、抽選を行うことが容易になり、参加者の数が増加し、多段階の抽選を行うことが可能になる。また、技術的な効果として、取得されなかったチケットをゲームから除くことにより、抽選の参加者の権利が制限されないようになり、勝つ見込みが増加する。また、抽選チケットを取得した者また抽選チケットを取得してもらった者を除き、別の人物に賞が出される可能性を排除する。

10

【0016】

上述した技術的な効果は、以下の装置を通じて達成される。抽選方法を実施する装置は、番号を持ったボールを備える抽出装置（ロトロン）と、ボールを落とすシュートと、ボール落とし孔を有する少なくとも1つのドラムを有し、前記孔を通してボールが1つずつ無作為に回収されるようにされている抽出機と、付属の記憶媒体を有するプロセッサまたはドラムへのボールの割り振り用のモジュールに関連付けられたマイクロコントローラとを備え、前記モジュールは、プロセッサまたはマイクロコントローラの命令により、特定の番号を持つ、番号を付されたボールを、ドラムのそれぞれに装填するよう構成されており、ボール抽出シュートは、抽出されたボールの内部のRFIDタグを読み出すことのできるRFID読取器を含んでおり、抽出機（ロトロン）の内部のボールはそれぞれ、ボールの番号に対応するRFIDタグを備えている。

20

【0017】

好ましくは、ボール割り振りモジュールは、抽出ドラムに対して移動するよう構成されており、10個の区分からなっており、10個の区分のそれぞれは、0~9の番号を持つ、番号を付されたボールを装填されており、各区分は水平方向の軸周りに回転可能であり、かつ、ボールの直径よりも大きな孔を備えている。

30

【0018】

抽選は、参加者が特定の抽出チケットの保持者になるよう行われる。抽出チケットは、新たに登録された抽出チケットのそれぞれに割り当てられた、単純な連続した番号である。抽選では、潜在的な参加者は、抽選の主催者のサーバーウェブサイト上で、自分の識別データを登録しなければならない。ユーザデータは、参加者の申し込みに割り当てられた番号に相関されなければならない。これは、抽出用の電子的なチケットの番号となる。賞の資金の抽出は、登録された申し込みの番号の中からだけ行われる。

【0019】

ユーザは自分の抽選参加申し込みを提出し、ゲームサイクル用に設定された特定の額のお金を払うことにより、それを登録する。一人の参加者が取得する抽選チケットの数は制限されていない。出資の支払い物は民事法の関係となり、参加者は、抽選に加わり、かつ、勝った場合に賞を要求する資格を与えられる。

40

【0020】

抽出がいくつのレベル（ラウンド）で行われるかで抽選は区別される。これは、各レベル（ラウンド）につき賞の総額が異なることを意味している。例えば、単独のチケット用の主な抽選用に設計された主な賞の資金については、勝ちの大きさは賞の資金全体の40%~45%になる場合がある。

【0021】

主な賞の資金の抽選後に、残りの賞の資金が、参加者の抽選チケット番号の特別な組み合わせに基づき、抽出されてもよい。例えば、抽出は、その待ち行列（queue）番号の中

50

に少なくとも3つの同一の数1、2、3などを有するチケットを含んでいてもよい。例えば、抽出が、全部で235567枚のチケットを含んでいる場合、二番目の抽出の勝ちとなる番号は、装置から出たロット (lotto) ボールに一致する、少なくとも3つの同一の番号を有するものとなる。7という数字を有するボールが出たとすると、勝ちとなる番号は777、1777、2777、...、1777xxとなり、xxは00~67までのいずれかの数字である。これらの勝ちとなる番号は、賞の資金の残りまたはその一部を分け合い、次いで、1回以上の抽出ラウンドが類推によって行われる。

【0022】

同様に、例えば鉄道または航空チケットといった輸送書類を、それらのシリアルナンバーを使用することにより販売する際に、抽選を行ってもよい。この場合、チケット販売の時点で、乗客は抽出に参加するという願いを表明し、レジ係は、参加を登録し、かつ、チケット印刷機の助けにより、チケットの待ち行列番号を含めて、チケットの必要な属性を照会する。この場合、旅行チケットは、旅行チケットとしての直接の目的のために使用したのち抽選チケットとしてユーザのもとに残り、賞を請求する根拠となる。

【0023】

抽選を行う、本願で請求される方法の利点は、参加の簡単さであり、一方では、参加者は、参加したいという願いの確定を除いて、情報を記憶する必要も何らかの行動を取る必要もなく、他方では、このような抽出くじ引きを行うことで、いずれのサービス部門でも、ユーザに提供される基本的なサービスの魅力および競争力を高めることができる。

【図面の簡単な説明】

【0024】

【図1】チケット購入の時点でチケット番号を生成する原理を示す図である。

【図2】抽出装置 (lototron (ロトロン)) で抽出できる、数字の付いたボールを生成する原理を示す図である。

【図3】装置の例およびその作動原理を示す図である。

【図4】抽出ボールおよびスロットの構成の例 (切断図) を示す図である。

【発明を実施するための形態】

【0025】

本発明の装置が、抽選を行うことにどのように適用されるかを説明する。

【0026】

図1を参照して、複数のユーザ2が、自分の登録データを入力することにより、サーバ1上で登録を行う。チケット購入時点で、サーバ1は、申し込みを提出する時点に基づき、チケット3に番号を割り当てる。番号は、提出された申し込みの待ち行列に基づいて、割り当てられることになる。提出されたチケット購入申し込みの数は、抽出の組み合わせ変形の総数に一致する。すなわち、N枚のチケットが購入されている場合、N個の組み合わせを有するすべての番号が抽出に参加することになる。

【0027】

抽出くじ引きは抽出機12により行われ (図2参照)、これはサンプル装置に基づいて行われてもよい (図2参照)。プロセッサまたはマイクロコントローラ5が装置12の内部に設置されている。サーバ1によりデータベースから送信されるデータを保管する情報コントローラ4が設置されていてもよく、または、抽出に加わる番号の情報が直接、プロセッサもしくはマイクロコントローラ5に提供されてもよい。

【0028】

抽出機12の作動の開始は、すべての可能な組み合わせを抽出するのに必要な数字の組み合わせに依存している。例えば、組み合わせの総数 $N=ABCDEF$ について、A、B、C、D、E、Fが0~9のいずれかの数字である場合、これは、ボールを有する6つのシリンダを装置が振る (roll) ことになる、という意味である。

【0029】

プロセッサまたはマイクロコントローラ5は装填を始動させる。左側のシリンダを最初として始まり、ここには、0~3の番号を有する6つのボールが装填される。

【 0 0 3 0 】

上記装填は、シリンダに沿って動きボール17を装填されている装填モジュール14により行われてもよい(図3参照)。モジュール14は10の区分に分けられ、その各々は、それぞれ0~9の数字の付いたボールを収容している。ボール17をシリンダ6、7、8、9の1つに装填する必要のある場合、モジュール14は各区分15に近づき、同区分はその軸周りに動いてボールの1つを、空洞18を通じて、後者が装填空洞16と連通したときに、シリンダへと降ろす。

【 0 0 3 1 】

シリンダがすべての必要な番号を有するすべてのボールを収容している場合、ボールを回転かつスピンさせる。その結果、例えば図3から分かるように、シリンダ6は、空洞16を下にして向きを変え、1つのボール17のみがそこに降ろされる。

10

【 0 0 3 2 】

シリンダから落下したあと、ボール17は特別な傾いたスロット13に落ち、転がり下って、RFID読取器19に接触する。各ボール17は内部20に、当該ボール番号に一致したRFIDタグを収容している(図4参照)。読取器19がタグ20を始動させると、データがプロセッサ5またはマイクロコントローラに転送される。

【 0 0 3 3 】

次いで、プロセッサ5またはマイクロコントローラは、次のシリンダに装填されるボールの可能な数字の組み合わせを計算する。続いて、次のシリンダ7に関して、シリンダにボールを装填したあと二番目のボールを抽出する操作が、類推により繰り返される。次いで残りのシリンダ8、9などに関しても行われる。このとき必要であればより大きな番号を有する勝ちくじを抽出する。抽出の終わりに、ボール17は、手動または自動で、モジュール14に装填しなおされてもよい。

20

【 0 0 3 4 】

抽出機(ロトロン)の上記例は、その技術的な実施態様の可能な変更例の1つに過ぎない。抽出機は、番号がランダム生成に基づき落ちる電子スクリーンとして実現されてもよい。手動でボールを装填および分配する簡単な抽出機も実現可能である。これらの実施態様の選択肢は、特許請求される方法の範囲にある。

【 0 0 3 5 】

具体例をあげれば、000001~347853のいずれかの番号の落下に基づき、347853個の組み合わせが出されることになる。0~3の数字の付いたボールが左のシリンダに装填される。番号0、1、2が落下した場合、0~9の数字の付いたボールすべてが次のシリンダに装填される。番号3が落下した場合、0~4の数字の付いたボールのみが次のシリンダに装填される。ボールは、類推によって、左から右の順に、残りのシリンダに装填される。このように、各ボールが、6桁の数字の番号の並び全体のために振られる。その結果、000001~347853の番号内から単独の番号が抽出され、それが勝ちくじとなる。

30

【 0 0 3 6 】

以上に説明した方法および装置の使用は制限されず、例えば家族またはクラブレベルでの抽選中に小規模に、より大きな催しまたはフォーラムで、小売店または展覧会での抽選で、実施することさえできる。

40

【 0 0 3 7 】

小規模の抽選を組織する場合、ユーザは身元の登録を行わなくてもよく、抽選の主催者から手作業で番号入りのクーポンを手に入れるだけでもよい。主催者はクーポンを、番号1を有するチケットから始めて、抽選の最後の参加者に発行された番号Nまで、それらに与えられた条件に基づき分配する。次いで、組織されたものは番号を確かめることになり、番号Nに基づき、抽出を開始するために、装置に番号が入力されることになる。少数のユーザに対して小規模で行う場合、抽選の主催者は番号Nを、手動で装置のメモリ4に導入してもよく、または、それをPCインターフェースを介して送信するようにしてもよい。

【 図 1 】

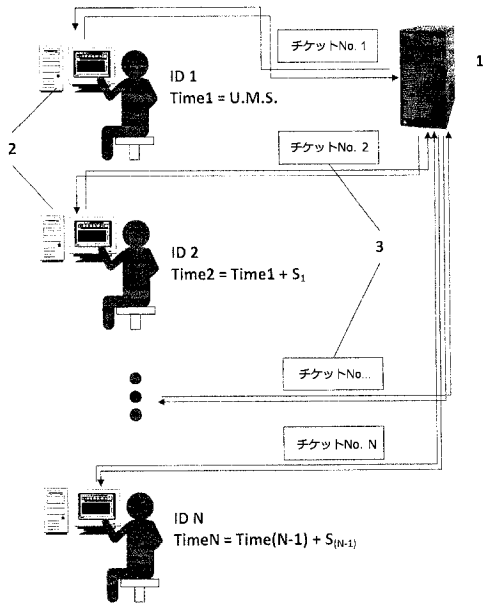


図 1

【 図 2 】

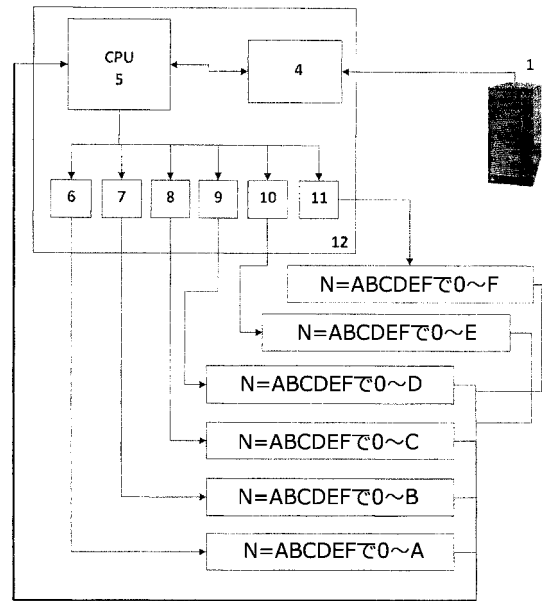


図 2

【 図 3 】

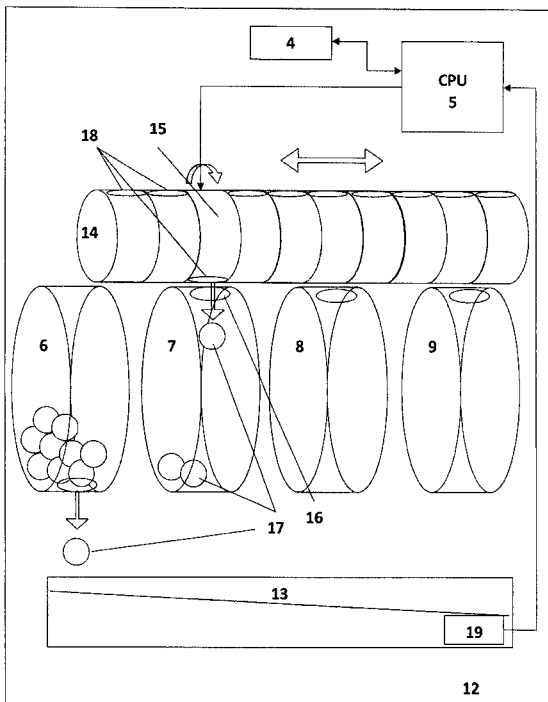


図 3

【 図 4 】

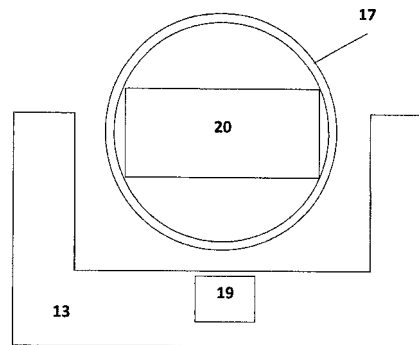


図 4

【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/RU 2015/000090		
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER				
G07C 15/00 (2006.01) A63F 3/06 (2006.01)				
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC				
B. FIELDS SEARCHED				
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) G07C 15/00, A63F 3/06				
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched				
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) PatSearch (RUPTO internal)				
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.		
Y	EP 2665046 A1 (PROINDUMAR S.L.) 20.11.2013, fig. 1-5	1-2		
Y	RU 2117332 C1 (ZAKRYTOE AKTSIONERNOE OBSHCHESTVO "INTERLOT") 10.08.1998, fig. 1	1-2		
Y	EA 201000957 A1 (OOO "TSENTR RAZRABOTKI I VNEDRENIIA INNOVATIONNYKH TEKHNOLOGII") 30.01.2012, p. 1, paragraph 1, p. 2, paragraph 3 - p. 4, paragraph 1, the claims, abstract, fig. 2	2		
Y	RU 90343 U1 (BELIKOV PETR ANATOLEVICH) 10.01.2010, p. 3, lines 2-4, p. 3, line 20 - p. 6, line 20, the claims, fig. 1-4	2		
A	US 2013/0299312 A1 NOVOMATIC AG 14.11.2013	1-2		
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family annex.				
* Special categories of cited documents: <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance</p> <p>"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date</p> <p>"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)</p> <p>"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means</p> <p>"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention</p> <p>"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone</p> <p>"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art</p> <p>"&" document member of the same patent family</p> </td> </tr> </table>			<p>"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance</p> <p>"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date</p> <p>"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)</p> <p>"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means</p> <p>"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed</p>	<p>"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention</p> <p>"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone</p> <p>"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art</p> <p>"&" document member of the same patent family</p>
<p>"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance</p> <p>"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date</p> <p>"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)</p> <p>"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means</p> <p>"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed</p>	<p>"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention</p> <p>"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone</p> <p>"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art</p> <p>"&" document member of the same patent family</p>			
Date of the actual completion of the international search 01 June 2015 (01.06.2015)		Date of mailing of the international search report 10 June 2015 (10.06.2015)		
Name and mailing address of the ISA/ Facsimile No.		Authorized officer Telephone No.		

ОТЧЕТ О МЕЖДУНАРОДНОМ ПОИСКЕ		Номер международной заявки PCT/RU 2015/000090
A. КЛАССИФИКАЦИЯ ПРЕДМЕТА ИЗОБРЕТЕНИЯ G07C 15/00 (2006.01) A63F 3/06 (2006.01) Согласно Международной патентной классификации МПК		
B. ОБЛАСТЬ ПОИСКА		
Проверенный минимум документации (система классификации с индексами классификации)		
G07C 15/00, A63F 3/06		
Другая проверенная документация в той мере, в какой она включена в поисковые подборки		
Электронная база данных, использовавшаяся при поиске (название базы и, если, возможно, используемые поисковые термины)		
PatSearch (RUPTO internal)		
C. ДОКУМЕНТЫ, СЧИТАЮЩИЕСЯ РЕЛЕВАНТНЫМИ:		
Категория*	Цитируемые документы с указанием, где это возможно, релевантных частей	Относится к пункту №
Y	EP 2665046 A1 (PROINDUMAR S.L.) 20.11.2013, фиг. 1-5	1-2
Y	RU 2117332 C1 (ЗАКРЫТОЕ АКЦИОНЕРНОЕ ОБЩЕСТВО "ИНТЕРЛОТ") 10.08.1998, фиг. 1	1-2
Y	EA 201000957 A1 (ООО "ЦЕНТР РАЗРАБОТКИ И ВНЕДРЕНИЯ ИННОВАЦИОННЫХ ТЕХНОЛОГИЙ") 30.01.2012, с. 1, абзац 1, с. 2, абзац 3 - с. 4, абзац 1, формула, реферат, фиг. 2	2
Y	RU 90343 U1 (БЕЛИКОВ ПЕТР АНАТОЛЬЕВИЧ) 10.01.2010, с. 3, строки 2-4, с. 3, строка 20 - с. 6, строка 20, формула, фиг. 1-4	2
A	US 2013/0299312 A1 (NOVOMATIC AG) 14.11.2013	1-2
<input type="checkbox"/> последующие документы указаны в продолжении графы C. <input type="checkbox"/> данные о патентах-аналогах указаны в приложении		
*	Особые категории ссылочных документов:	"T"
"A"	документ, определяющий общий уровень техники и не считающийся особо релевантным	более поздний документ, опубликованный после даты международной подачи или приоритета, но приведенный для понимания принципа или теории, на которых основывается изобретение
"E"	более ранняя заявка или патент, но опубликованная на дату международной подачи или после нее	"X"
"L"	документ, подтверждающий сомнению притязание(я) на приоритет, или который приводится с целью установления даты публикации другого ссылочного документа, а также в других целях (как указано)	документ, имеющий наиболее близкое отношение к предмету поиска; заявленное изобретение не обладает новизной или изобретательским уровнем, в сравнении с документом, взятым в отдельности
"O"	документ, относящийся к устному раскрытию, использованию, экспонированию и т.д.	"Y"
"P"	документ, опубликованный до даты международной подачи, но после даты испрашиваемого приоритета	документ, имеющий наиболее близкое отношение к предмету поиска; заявленное изобретение не обладает изобретательским уровнем, когда документ взят в сочетании с одним или несколькими документами той же категории, такая комбинация документов очевидна для специалиста
		"&"
		документ, являющийся патентом-аналогом
Дата действительного завершения международного поиска		Дата отправки настоящего отчета о международном поиске
01 июня 2015 (01.06.2015)		10 июня 2015 (10.06.2015)
Наименование и адрес ISA/RU: Федеральный институт промышленной собственности, Бережковская наб., 30-1, Москва, Г-59, ГСП-3, Россия, 125993 Факс: (8-495) 531-63-18, (8-499) 243-33-37		Уполномоченное лицо: А. Львов Телефон № (495)531-64-81

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US

【要約の続き】

【選択図】図3